

昭和五十七年十二月招集

第四回館山市議定会定例会會議録

館山市議會

目次

開	○第一号(十二月十一日)	
会	議長の報告	六
	議案の配付	六
	会議録署名議員の指名	六
	会期の決定	六
	会議日程の決定	六
	市長のあいさつ	七
延	議案第四十九号ノ議案第六十一号(提案理由の説明)	七
会	今日の会議に付した事件	一一
開	○第二号(十二月十三日)	
議	行政一般通告質問	一五
	古賀礼四郎君の質問、当局の応答	一五
	石井武敏君の質問、当局の応答	二五
	安西益男君の質問、当局の応答	三七
	石井輝久君の質問、当局の応答	四八
	神田守隆君の質問、当局の応答	五七
	栗原一雄君の質問、当局の応答	六七
散	会	七一
	今日の会議に付した事件	七一
開	議案第四十九号ノ議案第五十六号	七六
	石井武敏君の質疑、当局の応答	七六
	神田守隆君の質疑、当局の応答	八〇
	委員会付託	八三
	議案第五十七号ノ議案第六十一号	八三
	石井武敏君の質疑、当局の応答	八三
	神田守隆君の質疑、当局の応答	九〇
	委員会付託	九七
	陳情第二号	九七
	委員会付託	九八
	請願第五号	九八
	説明	九八
	委員会付託	九九
延	今日の会議に付した事件	九九
会	○第四号(十二月十八日)	九九
開	議案第四十九号ノ議案第五十一号、議案第五十七号	一〇四
	総務委員会委員長報告	一〇四
	採決	一〇五
	議案第五十二号ノ議案第五十六号、議案第五十八号	一〇五
	議案第六十一号	一〇五
	文教民生委員会委員長報告	一〇五
	神田守隆君の討論	一〇七

栗原一雄君の討論	一〇八
採決	一〇九
議案第五十九号、議案第六十号	一〇九
建設経済委員会委員長報告	一〇九
採決	一一〇
継続審査について（陳情第二号、請願第五号）	一一〇
閉会	一一一
本日の会議に付した事件	一一一

第四回館山市議定会定例会會議錄（第一号）

一、昭和五十七年十二月十一日(土曜日)午前十時
館山市役所議場

出席議員 二十三名

一番 神田 守隆	二番 石井 謀
四番 横溝 功	五番 福原 勲
七番 古賀 礼四郎	八番 石井 昌治
九番 松下 正己	一番 林 豊
一二番 栗原 一雄	一三番 近藤 好雄
一四番 渡辺 昭夫	一五番 伊藤 幸太郎
一七番 黒川 平治	一八番 流山 源次郎
一九番 石井 輝久	二〇番 石井 武敏
二一番 吉田 勇治郎	二二番 藤田 益治
二四番 和田 一郎	二五番 五十嵐 昇
二六番 伊賀 多朗	二八番 安澤 徳順
二九番 安西 益男	

欠席議員 三名

二三番 菊井 敏博	二七番 石井 正
三〇番 山口 康	

出席説明員

市長 半澤 良一	助役 小倉 澄男
収入役 太田 博雄	市長公室長 斎藤 武男
総務部長 鶴岡 卓樹	民生部長 鈴木 力
経済部長 山田 俊康	教育委員長 関 和雄
教育委員長 安田 豊作	選挙管理委員会 加藤 利
教育委員会 峰谷 達二	監査委員会 鈴木 重司
事務局書記長	

監査事務局長 飯田 忠男
農業委員会 会長 斎藤 明
事務局長 庄司 徹
事務局職員

事務局長 高尾 豊
書記 兵藤 恭一
書記 鈴木 哲
書記 石井 一夫
書記 嶋田 範夫

一、議事日程(第一号)

昭和五十七年十二月十一日午前十時開議

日程第一 会議録署名議員の指名

日程第二 会期の決定

日程第三 会議日程の決定

議案第四十九号 館山市職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第五十号 損害賠償の額の決定及び和解について

議案第五十一号 損害賠償の額の決定及び和解について

議案第五十二号 館山市公民館条例の一部を改正する条例の制定について

議案第五十三号 館山市ねたきり老人医療費支給条例の制定について

議案第五十四号 館山市身体障害者家庭奉仕員派遣事業に関する条例の一部を改正する条例の制定について

日程第四 議案第五十五号 老人家庭奉仕員派遣事業に関する条例の制定について

例の一部を改正する条例の制定について

議案第五十六号

館山市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

議案第五十七号

昭和五十七年度館山市一般会計補正予算(第三号)

議案第五十八号

昭和五十七年度館山市国民健康保険特別会計補正予算(第一号)

議案第五十九号

昭和五十七年度館山市水道事業特別会計補正予算(第二号)

議案第六十号

昭和五十七年度館山市国民宿舍事業特別会計補正予算(第一号)

議案第六十一号

昭和五十七年度館山市老人保健特別会計予算

開

会 午前十時三分開会

○議長(林 豊君) 本日の出席議員数二十三名、これより昭和五十七年第四回市議会定例会を開会し、直ちに本日の会議を開きます。

議長 の 報 告

○議長(林 豊君) 本定例会議案審議のため、地方自治法第二百一十一條の規定による出席要求に対し、お手元に配付のとおり出席報告がありましたので御了承願います。

なお、市長から地方自治法第八十條の規定による専決処分及

び監査委員から九月乃至十一月実施の監査の結果が報告されております。それぞれお手元に配付の印刷書により御了承願います。

議 案 の 配 付

○議長(林 豊君) ただいま市長から議案並びに説明書の送付がありました。

議案並びに説明書を配付いたさせます。

配付漏れはありませんか。——配付漏れなしと認めます。

本日の議事はお手元に配付の日程表により行います。

会議録署名議員の指名

○議長(林 豊君) 日程第一、会議録署名議員の指名を行います。一番議員神田守隆君、二九番議員安西益男君、以上両君を指名いたします。

会 期 の 決 定

○議長(林 豊君) 日程第二、会期の決定を行います。本定例会の会期につき議会運営協議会の意見は、本十二月十一日から十二月十八日までの八日間ということであり、お諮りいたします。会期を八日間と定めますことに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(林 豊君) 御異議なしと認めます。よって会期は十二月十一日から十二月十八日までの八日間と決定いたしました。

会 議 日 程 の 決 定

○議長（林 豊君） 日程第三、会議日程の決定を行います。

お諮りいたします。お手元に配付いたしました会議日程表は、本定例会の大体の日取り予定であります。議会運営協議会の意見により作成いたしました。本定例会をおおむねこの会議日程表により運びますとともに、この間議案の追加、または議事の都合等によりまして、その都度これを改めることにして、大体このようにいたしたいと思えます。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（林 豊君） 御異議なしと認めます。よって会議日程は決定いたしました。

市長のあいさつ

○議長（林 豊君） この際、申し上げます。

ただいま市長から市長就任につきあいさつをいたしたいとの申し出がありました。暫時これを許します。

（市長半澤良一君登壇）

○市長（半澤良一君） 一言ごあいさつを申し上げます。

御承知のごとく、去る十一月二十一日執行の市長選挙に際しまして、議員各位をはじめ市民各位の御支援によりまして、無投票当選という身に余る信託をいただき、まことにありがとうございます。

今日、国を挙げての行政改革、財政再建というきわめて厳しい状況のもとに、三たび館山市政を担当することの責務の重大さを改めて痛感いたしております。

就任以来、私たちが館山市民として生まれ、育ち、学び、生活

をしていく喜びと誇りを感じ得るような香り高い文化福祉都市の実現を理想に、環境の整備、教育の拡充、福祉の充実、産業の振興及び観光開発を主眼として進めてまいりました。

これからも、過去八年間の経験を生かしながら、心を新たにいたしました。この理想実現に向かって全力を傾注する決意でございます。

今後とも、より一層議員各位の御協力、御支援を賜りますようお願い申し上げます。ごあいさつにかえる次第でございます。ありがとうございます。（拍手）

○議長（林 豊君） 以上で市長のあいさつを終わります。

議案の上程

○議長（林 豊君） 日程第六、議案第四十九号乃至議案第六十一号の各議案を一括して議題とし、これより各議案の提案理由の説明を求めます。

提案理由の説明

（市長半澤良一君登壇）

○市長（半澤良一君） 本日、ここに第四回市議会定例会を招集いたしましたところ、議員の皆さま方におかれましては、年末御多忙の折にもかかわらず御出席を賜り誠にありがとうございます。

さて、今回提案いたしました案件は、条例議案六件、一般議案二件、補正予算四件並びに新たに設けます特別会計予算一件であります。

以下、その概要について御説明申し上げます。

まず、議案第四十九号館山市職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定についてであります。去る十一月十五日の国鉄ダイヤ改正実施に伴い、従来、職員等が出張などの際利用していました千葉県内の普通急行列車が運行廃止されましたので、急行料金の支給方法を改正しようとするものであります。その改正内容は、特別急行列車を運行する線路による旅行の場合、千葉県内にあっては、片道八十キロメートル以上のもので往路のみとしていたものを、往復の料金を支給しようとするものであります。次に、議案第五十号損害賠償の額の決定及び和解について並びに議案第五十一号損害賠償の額の決定及び和解についてであります。昭和五十六年十一月二十日、館山市加賀名百五十一番地地先道路上におきまして、公務中の市有自動車の衝突により損害を与えた事故に係る損害賠償について協議が整いましたので、これが額の決定及び和解につきまして議会の議決を求めようとするものであります。

次に、議案第五十二号館山市公民館条例の一部を改正する条例の制定についてであります。公民館西岬分館の位置の変更をお願いするものであります。現在、公民館西岬分館は西岬小学校内にありますが、これを旧東小学校跡にしようとするものであります。

次に、議案第五十三号館山市ねたきり老人医療費支給条例の制定についてであります。本市におきましての老人医療費支給制度は老人福祉法の規定によりますところの老人医療費の支給対象以外のねたきり老人等を救済するためのものであります。今回この老人福祉法の関係規定が老人保健法の制定に伴い廃止される

ことになりましたので、館山市老人医療費支給条例を廃止するとともに本条例を制定し、六十歳以上のねたきり老人の医療費の本人一部負担分を救済しようとするものであります。

次に、議案第五十四号館山市身体障害者家庭奉仕員派遣事業に関する条例の一部を改正する条例の制定についてであります。この事業は、重度の身体障害のため日常生活を営むのに著しく支障がある身体障害者の属する低所得の家庭に限って家庭奉仕員を派遣してまいりましたが、在宅福祉の重要性の観点から、今回、国の要綱が改正されました。派遣対象が拡大され、所得税課税世帯についても有料で家庭奉仕員を派遣し、臨時的介護需要にも対応できることとなりましたので、本市におきましても同様に改正しようとするものであります。

次に、議案第五十五号老人家庭奉仕員派遣事業に関する条例の一部を改正する条例の制定についてであります。これは議案第五十四号でお願いいたしました館山市身体障害者家庭奉仕員派遣事業に関する条例の一部改正の内容と同様に派遣対象を拡大いたしました。所得税課税世帯にも有料により家庭奉仕員を派遣し、臨時的介護需要にも対応できるよう改正しようとするものであります。

次に、議案第五十六号館山市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定についてであります。昭和五十八年二月一日から老人保健法が施行されることに伴い、国民健康保険法も改正されましたので、これらに基づきまして条例の一部を改正しようとするものであります。

主な改正内容といたしましては、改正前の館山市国民健康保険

条例の対象でありました老人については、今後老人保健法に基づき医療の給付が行われることに変更になったものであります。

次に、議案第五十七号昭和五十七年度館山市一般会計補正予算（第三号）であります。歳入歳出予算の補正といたしまして、歳入歳出それぞれ九千六百九十五万二千円を追加し、総額九十七億六千二百四十万四千円としようとするものであります。

歳出のうち主なものとしまして、総務費では、このたび館山市町内会連合協議会が発足したことに伴い、同協議会への補助金五百万円、来年四月に執行が予定される千葉県議会議員選挙の準備事務に要する経費二百一十七万七千円の追加。

民生費では、老人保健法の制定による老人保健特別会計の設置に伴う市負担額相当分としての老人保健特別会計繰出金として七百七十三万円、これは従来の老人医療給付制度が老人保健法に基づく事業の一環として取り扱われることになったことによる繰出金であります。

また、来年度衛生センターに隣接して建設を予定する清掃センター余熱利用の老人福祉センター建設工事設計委託料百五万円、私立保育所への児童措置委託料五百六十三万四千円の追加。

衛生費では、正木処理場の臨時職員賃金百十三万九千円、藤原処理場の残留汚泥処理に要する電気使用料百四十万円の追加。

農林水産業費では、農業費におきまして水田裏作飼料作物高位生産対策事業委託料として六百六十二万円、水産業費におきましては、漁港建設事業関係で波左間漁港局部改良工事に係る入札による百十万円の減、栄の浦漁港局部改良工事に係る事業費が本年度の公共事業として追加が認められましたので、追加工事費として

千七百八十万円の追加。

商工費では、平砂浦自然環境の保全を図るための用地購入費として千二百六十五万四千円の追加。

土木費では、都市計画街路整備事業におきまして八幡高井線に係る用地購入費二千六百二十二万三千円の追加、補償金で二十万円の減額、これは当初建物付土地の購入を予定いたしましたのが、本年度は購入することができなくなりましたので、昭和五十四年度に千葉県土地開発公社で買収済みでありました土地の買い戻しをすることに変更するためのものであります。

都市計画公園整備事業で、高ノ島公園整備工事費として六百十万円の追加、館山運動公園整備事業で県営事業の国庫補助事業費が減少したことによる負担金二千六百万円の減額。

教育費では、国鉄路線バスの運行に備え、西岬地区通学用道路待避所整備工事費百万円、同用地購入費で百五十九万七千円、今年度中に不足が予定される小中学校の光熱水費六百四十八万八千円、建物等修繕料四百四十九万八千円、那古小消火栓改修及び館野小学校内通路舗装工事として百八十万円、市内北条の佐伯陳哉氏よりの寄附金による第三中学校の備品購入費五十万円の追加、館山幼稚園用地造成工事費で工法の変更及び入札残による千五百三十七万七千円の減額、来年度防衛庁補助を得て建設予定の豊津地区学習等供用施設につきまして設計及び地質調査委託料として三百三十万三千円、東市民運動場体育館雨漏補修工事費等で二百十四万三千円の追加。

災害復旧費では、下原漁港災害復旧工事費で二百四十五万九千円の減額、また本年七月から九月までの間におきましての台風等

により被害を受けた道路及び河川の災害復旧工事費三千三百四十万円等の追加をお願いするものであります。

以上、歳出の主なものについて御説明申し上げましたが、これらの財源としまして国、県支出金等の特定財源で四千八百八十九万四千円、その他を繰越金等の一般財源をもって充当しようとするものであります。

なお、このほか地方債の補正をお願いするものであります。

次に、議案第五十八号昭和五十七年度館山市国民健康保険特別会計補正予算（第一号）であります。老人保健法の制定並びに国民健康保険法の一部改正に伴い、老人保健法の適用を受ける被保険者については、昭和五十八年二月一日から老人保健制度により医療の給付が行われることとなり国民健康保険からの療養給付が行われないこととなりますので、療養給付費を減額し、新たに社会保険診療報酬支払基金への老人保健医療費拠出金等について補正をお願いするものであります。

次に、議案第五十九号昭和五十七年度館山市水道事業特別会計補正予算（第二号）であります。収益的収入の予定額を四百五十四万円追加し、総額六億二百九十九万九千円に、収益的支出の予定額を千四百五十五万円追加し、総額五億五千四百二十三万四千円に、資本的収入の予定額を七百三十二万円追加し、総額一億千六百七十四万六千円に、資本的支出の予定額を三千四百八万二千円減額し、総額一億四千四百七十九万円にしようとするものであります。

収益的収入の内容といたしましては、早物地区での電話ケーブル埋設に伴う水道管管種変更、切廻工事負担金及び下町吉田生花

店前水道管布設工事を房州瓦斯株式会社のガス管布設工事と同時に施工したための道路本復旧費半額分の負担金と預金利子であります。

また、収益的支出の主なものとしたしましては、見物浄水場場内法面保護及び排水管布設工事に伴う修繕費、公営企業金融公庫貸付金の繰上償還変更及び償還方法変更に伴う企業債利息の不足が見込まれますのでこれらを追加、水道用ダム基本計画作成業務、水道施設実態調査業務委託料につきましても新たに追加するとともに、動力費、薬品費、燃料費、配水施設修繕費、量水器取替費、一時借入金利息につきましては、それぞれ予定額を減額しようとするものであります。

また、資本的収入につきましては、新規水道加入者の増加が見込まれますので加入者分担金を追加するとともに、資本的支出につきましては、作名ダム隣接地の山林を買収する予定で立木補償費を予算化いたしました。地主側の事情により山林の買収ができなくなりましたので補償費を減額し、企業債償還金につきましては、公営企業金融公庫貸付金の繰上償還変更及び償還方法変更に伴う減額をお願いするものであります。

次に、議案第六十号昭和五十七年度館山市国民宿舎事業特別会計補正予算（第一号）であります。昭和五十六年十一月二十日発生いたしました交通事故に係る損害賠償金として四百十二万七千円の追加をお願いするものであります。

なお、賠償金額四百十二万七千円につきましては、全額保険金でてん補されることとなります。

次に、議案第六十一号昭和五十七年度館山市老人保健特別会計

予算であります。従来、国民健康保険等の被保険者のうち一定資格要件を有する老人に対しては、老人医療制度として一般会計より給付してまいりましたが、老人保健法の施行に伴い、独立した会計として老人保健特別会計の創設をお願いするものであります。

なお、議案第五十八号の補正及び議案第六十一号の内容といたしましては、昭和五十八年二月診療分に係る拠出金医療費について過去の実績を勘案いたしましてそれぞれ計上いたしました。

以上、本定例市議会において上程いたしました各案件につきましての提案理由の説明を申し上げましたが、何とぞ慎重なる御審議を賜りますようお願い申し上げます。以上で提案理由の説明を終わります。

○議長（林 豊君） 以上で提案理由の説明を終わります。

延 会 午前十時二十五分延会

○議長（林 豊君） お諮りいたします。

本日の会議はこれにて延会いたしたいと思ひます。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（林 豊君） 御異議なしと認めます。よって本日はこれにて延会することに決しました。

なお、明十二月十二日は議案調査のため休会、次会は十二月十三日午前十時開会とし、その議事は通告による行政一般質問を行います。

この際申し上げます。各議案の質疑通告の締め切りは十二月十三日正午まででありますので申し添えます。

○本日の会議に付した事件

- 一、会議録署名議員の指名
- 一、会期の決定
- 一、会議日程の決定
- 一、議案第四十九号乃至議案第六十一号